

最近の繊維産業の動向

2015年 7月

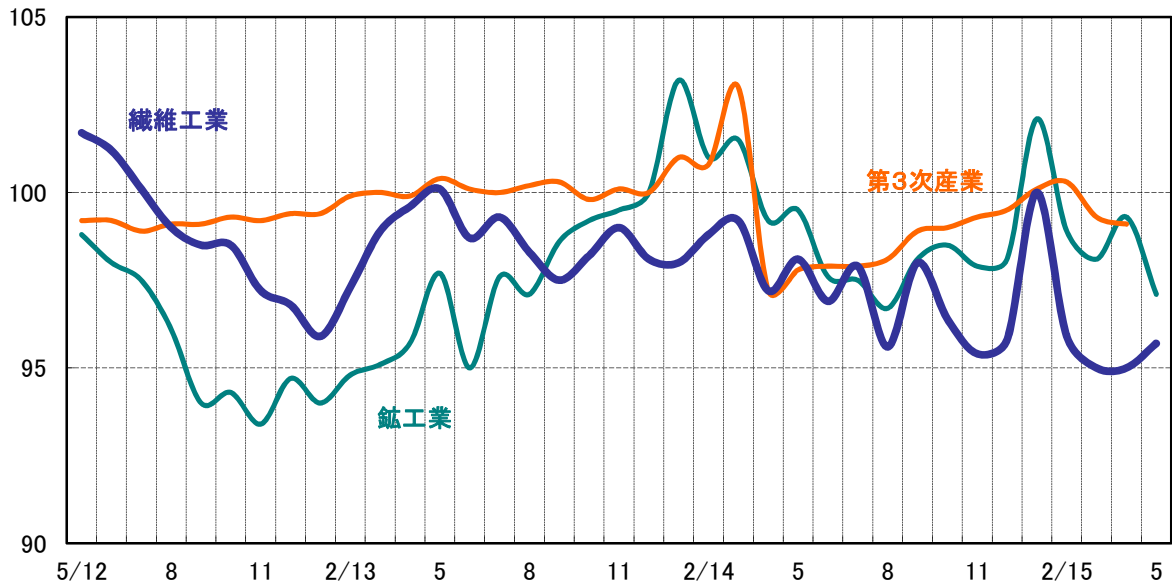
日本化学繊維協会

図－１ 日本の繊維産業

鉱工業・繊維工業生産・第3次産業活動

◎5月の鉱工業生産指数(速報)は前月比2.2%低下の97.1と、2か月ぶりに低下した。経産省は基調判断を「一進一退で推移している」に下方修正した。基調判断の引き下げは昨年6月以来約1年ぶり。繊維工業は0.7%上昇の95.7。4月の第3次産業活動指数は0.2%低下の99.1と2か月連続で低下した。

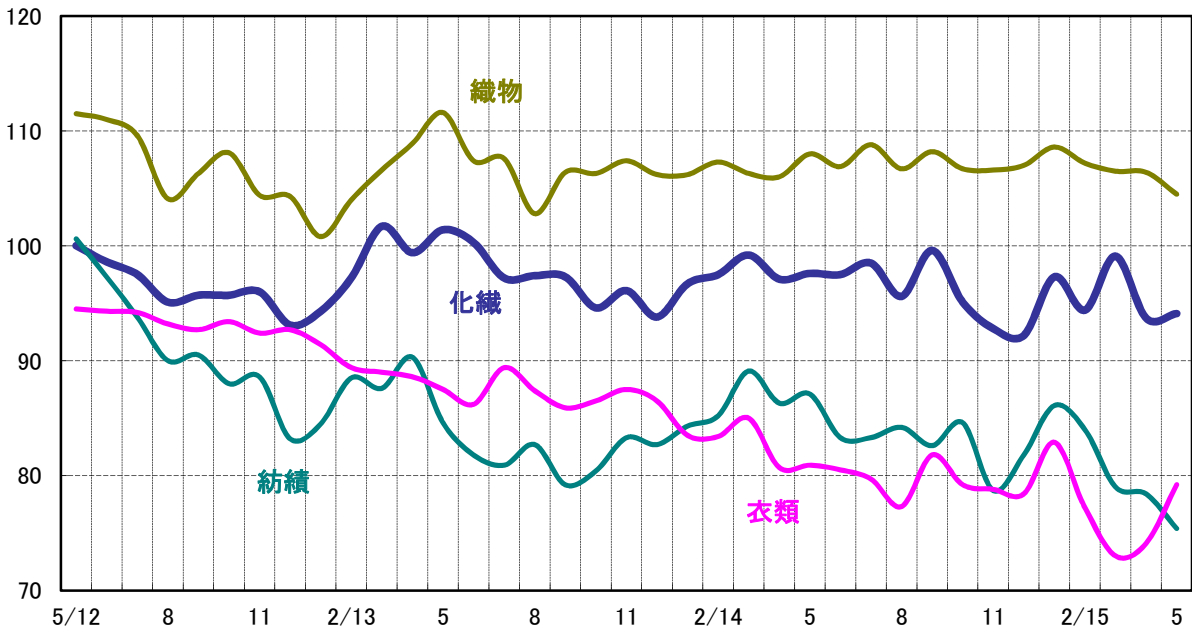
(2010=100、第3次産業は2005=100)



繊維加工段階別生産

◎5月は化繊、衣類が上昇、紡績、織物が低下した。

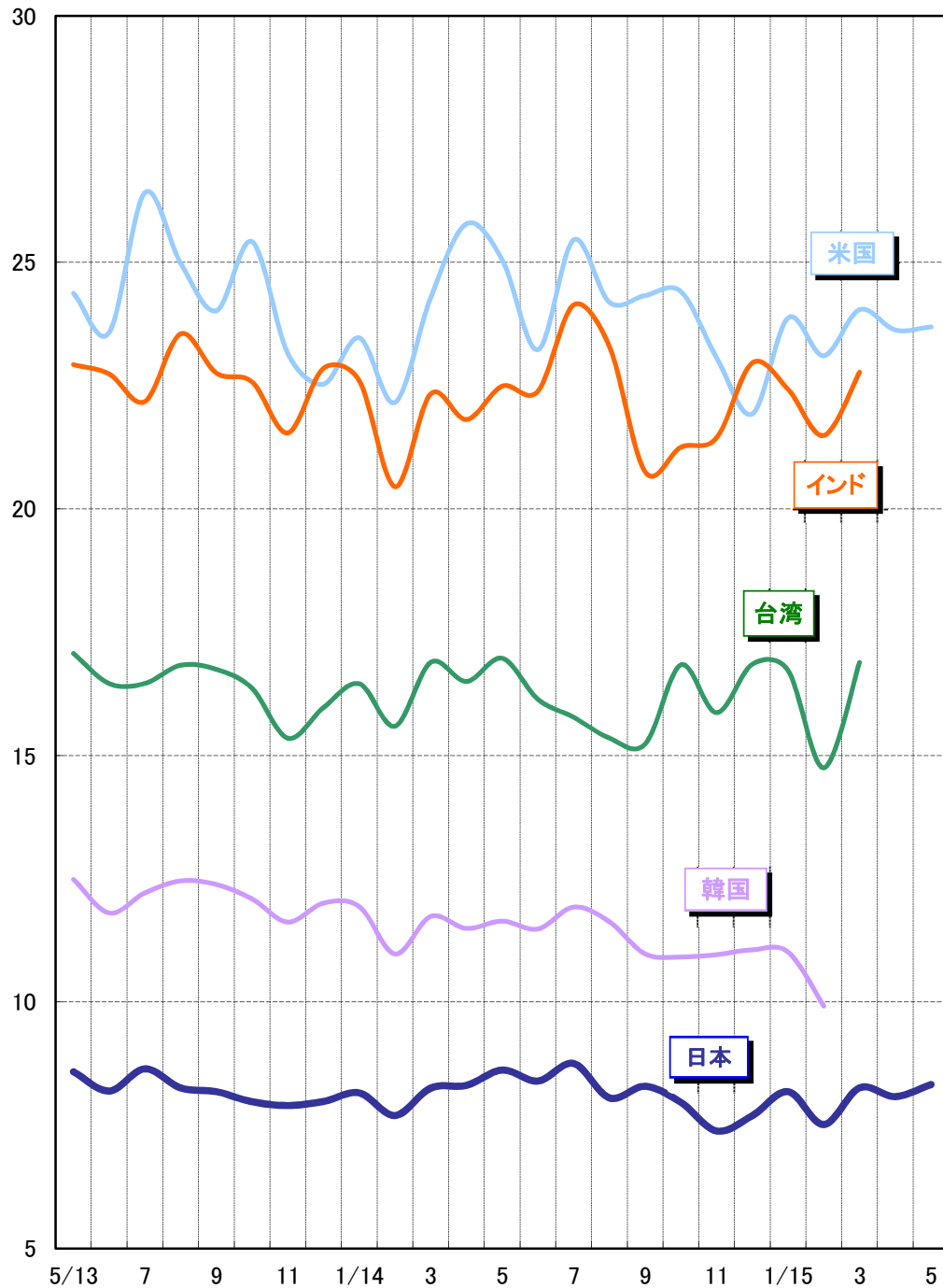
(2010=100)



(出所) 経済産業省 (注) 季節調整済み

図－２．主 要 国 の 化 繊 生 産

(万トン)



(出所) 各国統計(オレフィンを含む)
 (注) 米国はセルロースを含まない。
 中国の生産はp5を参照。
 インドは一部推定を含む。

表－１．主要国の化繊生産増減率

(%、前年同月比)

	日本	米国	韓国	台湾	インド
2013年5月	▲ 0	3	▲ 2	▲ 2	▲ 4
6月	▲ 0	5	▲ 2	9	1
7月	5	16	1	6	▲ 5
8月	3	11	▲ 0	8	▲ 3
9月	5	6	1	10	▲ 2
10月	▲ 2	5	▲ 3	▲ 0	▲ 4
11月	3	6	1	▲ 3	▲ 3
12月	0	11	4	1	3
2014年1月	3	▲ 0	▲ 3	▲ 4	▲ 2
2月	1	▲ 5	▲ 3	2	▲ 2
3月	▲ 1	2	▲ 7	1	8
4月	▲ 0	7	▲ 8	2	2
5月	0	3	▲ 7	▲ 1	▲ 2
6月	2	▲ 1	▲ 3	▲ 2	▲ 2
7月	1	▲ 4	▲ 2	▲ 4	9
8月	▲ 2	▲ 3	▲ 7	▲ 9	▲ 1
9月	1	1	▲ 11	▲ 9	▲ 9
10月	▲ 0	▲ 4	▲ 10	3	▲ 6
11月	▲ 7	▲ 0	▲ 6	3	▲ 0
12月	▲ 4	▲ 3	▲ 8	6	0
2015年1月	0	2	▲ 8	2	▲ 1
2月	▲ 2	4	▲ 10	▲ 5	5
3月	0	▲ 1	...	▲ 0	2
4月	▲ 3	▲ 8	...	...	...
5月	▲ 3	▲ 5	...	...	...

(出所) 各国統計 (注) 米国はセロースを含まない。

- ・日本：5月はアクリルスが8か月ぶりに増加したものの、その他の主要品種は減少が継続。
- ・米国：5月は3ヶ月連続で前年割れ。
- ・韓国：2014年から今年2月まで14か月連続で前年割れ。ナイロンF、ポリエステルFが不振。
- ・台湾：3月は2ヶ月連続でマイナス。ナイロンFが10か月連続で前年割れ。
- ・インド：3月は2か月連続で前年比増。ナイロンF以外の主要品種はいずれも増加。
- ・中国：大きなデータ修正があり月別データは不明。p5を参照。
(日本、韓国、台湾、インドの品種別は次ページを参照)

表－２． 日本、韓国、台湾、インドの主要合繊生産増減率

(%、前年同月比)

		ポリエステルＦ				ポリエステルＳ			
		日本	韓国	台湾	インド	日本	韓国	台湾	インド
2013年	5月	▲ 8	▲ 2	1	▲ 6	▲ 3	▲ 4	▲ 12	▲ 4
	6月	▲ 8	▲ 1	9	▲ 3	0	▲ 11	3	6
	7月	▲ 11	▲ 4	7	▲ 14	▲ 6	3	1	▲ 1
	8月	▲ 5	▲ 1	15	▲ 12	▲ 5	▲ 1	▲ 3	4
	9月	▲ 10	▲ 2	23	▲ 8	3	3	▲ 0	2
	10月	▲ 12	1	▲ 0	▲ 9	▲ 17	▲ 12	▲ 2	▲ 2
	11月	▲ 13	▲ 2	▲ 9	▲ 6	▲ 8	1	▲ 7	▲ 3
	12月	▲ 8	4	3	▲ 1	3	3	▲ 9	5
2014年	1月	▲ 12	▲ 5	2	▲ 4	17	2	▲ 14	▲ 5
	2月	▲ 11	▲ 7	6	▲ 4	12	2	0	▲ 3
	3月	▲ 13	▲ 11	0	9	1	▲ 2	6	5
	4月	▲ 21	▲ 12	▲ 0	▲ 8	4	▲ 2	6	7
	5月	▲ 14	▲ 10	▲ 6	▲ 8	2	1	2	0
	6月	▲ 13	▲ 10	▲ 3	▲ 3	1	12	▲ 3	▲ 1
	7月	▲ 9	▲ 9	▲ 7	9	3	12	▲ 4	13
	8月	▲ 11	▲ 15	▲ 14	▲ 2	2	5	▲ 5	▲ 0
	9月	▲ 7	▲ 16	▲ 12	▲ 17	▲ 4	▲ 6	▲ 7	▲ 5
	10月	▲ 10	▲ 17	9	▲ 13	8	0	▲ 2	▲ 1
	11月	4	▲ 11	15	▲ 4	▲ 2	4	▲ 5	3
	12月	▲ 2	▲ 12	8	▲ 5	▲ 10	▲ 4	8	6
2015年	1月	▲ 1	▲ 10	▲ 2	▲ 10	▲ 5	▲ 8	12	12
	2月	▲ 7	▲ 10	▲ 2	1	▲ 5	▲ 10	▲ 6	13
	3月	▲ 1	...	2	0	▲ 5	...	▲ 3	5
	4月	▲ 7	...	...	...	▲ 9	...	...	...
	5月	▲ 9	...	...	...	▲ 5	...	...	...

		ナイロンＦ				アクリルＳ			
		日本	韓国	台湾	インド	日本	韓国	台湾	インド
2013年	5月	2	2	▲ 10	▲ 1	20	23	52	37
	6月	▲ 4	7	10	0	23	57	34	26
	7月	3	4	10	4	21	52	6	22
	8月	▲ 7	3	▲ 0	0	11	21	43	30
	9月	3	3	▲ 2	▲ 6	9	18	3	50
	10月	▲ 1	4	▲ 3	▲ 4	1	18	12	32
	11月	▲ 8	▲ 4	▲ 2	6	6	56	125	30
	12月	▲ 6	▲ 5	6	2	▲ 10	49	▲ 7	27
2014年	1月	▲ 2	▲ 7	▲ 2	29	2	▲ 13	▲ 43	9
	2月	3	▲ 6	▲ 3	9	▲ 12	22	▲ 14	26
	3月	5	▲ 11	0	11	▲ 11	10	▲ 23	22
	4月	3	▲ 13	3	10	2	▲ 15	24	3
	5月	▲ 1	▲ 12	16	14	▲ 6	▲ 23	▲ 13	▲ 12
	6月	8	▲ 14	▲ 3	6	▲ 9	▲ 7	13	3
	7月	0	▲ 16	▲ 4	7	7	▲ 7	12	▲ 17
	8月	1	▲ 13	▲ 2	8	4	▲ 1	▲ 25	5
	9月	1	▲ 10	▲ 9	14	2	▲ 9	▲ 12	▲ 9
	10月	6	▲ 12	▲ 7	9	▲ 1	4	9	▲ 3
	11月	5	▲ 6	▲ 10	3	▲ 23	▲ 24	▲ 7	▲ 1
	12月	8	▲ 2	▲ 3	22	▲ 8	▲ 12	▲ 4	▲ 2
2015年	1月	▲ 3	▲ 11	▲ 10	6	▲ 1	52	45	▲ 11
	2月	▲ 5	▲ 12	▲ 7	▲ 0	▲ 12	20	▲ 50	4
	3月	▲ 7	...	▲ 7	▲ 1	▲ 3	...	15	6
	4月	▲ 8	...	...	...	▲ 6	...	...	...
	5月	▲ 15	...	...	...	7	...	...	...

(出所) 各国統計

表－３．中国の化合繊維品種別生産推移

(万ト、%)

	化繊計	セルロース計			
		セルロース計	レーヨンS	レーヨンF	アセテートF
2012年	3,856	327	255	30	32
2013年	4,161	383	308	27	...
2014年	4,390	372	310	24	...
2015年1月	689.8	...	28.3		...
2月		...	21.7		...
3月		...	27.9		...
4月		...	...		...
5月					
6月					
7月					
8月					
9月					
10月					
11月					
12月					
2015年累計	1,468.8	...	80.2		...
前年同期比 (%)	11.1	...	▲ 2.8		...

	合繊計	ポリエステル	ナイロン	アクリル	ビニロン	ポリプロピレン	ポリウレタン
2012年	3,535	3,140	209.1	69.1	8.7	28	35
2013年	3,783	3,349	235.2	69.4	10.1	27	45
2014年	4,017	3,566	259.2	67.6	11.1	27	49
2015年1月	...	312.6	24.4	5.9	0.7	2.2	4.5
2月	...	239.7	18.7	4.5	0.5	1.7	3.5
3月	...	315.4	24.7	6.2	0.6	2.5	4.2
4月	...	...	...	...	...	...	...
5月							
6月							
7月							
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							
2015年累計	...	871.8	66.3	16.7	1.8	6.3	12.1
前年同期比 (%)	...	14.5	16.2	▲ 4.9	▲ 5.2	▲ 0.9	8.3

(出所) 中国紡織工業連合会 (国家統計局)

(注) 日本化学繊維協会の推定を含む。

【2015年1～4月】

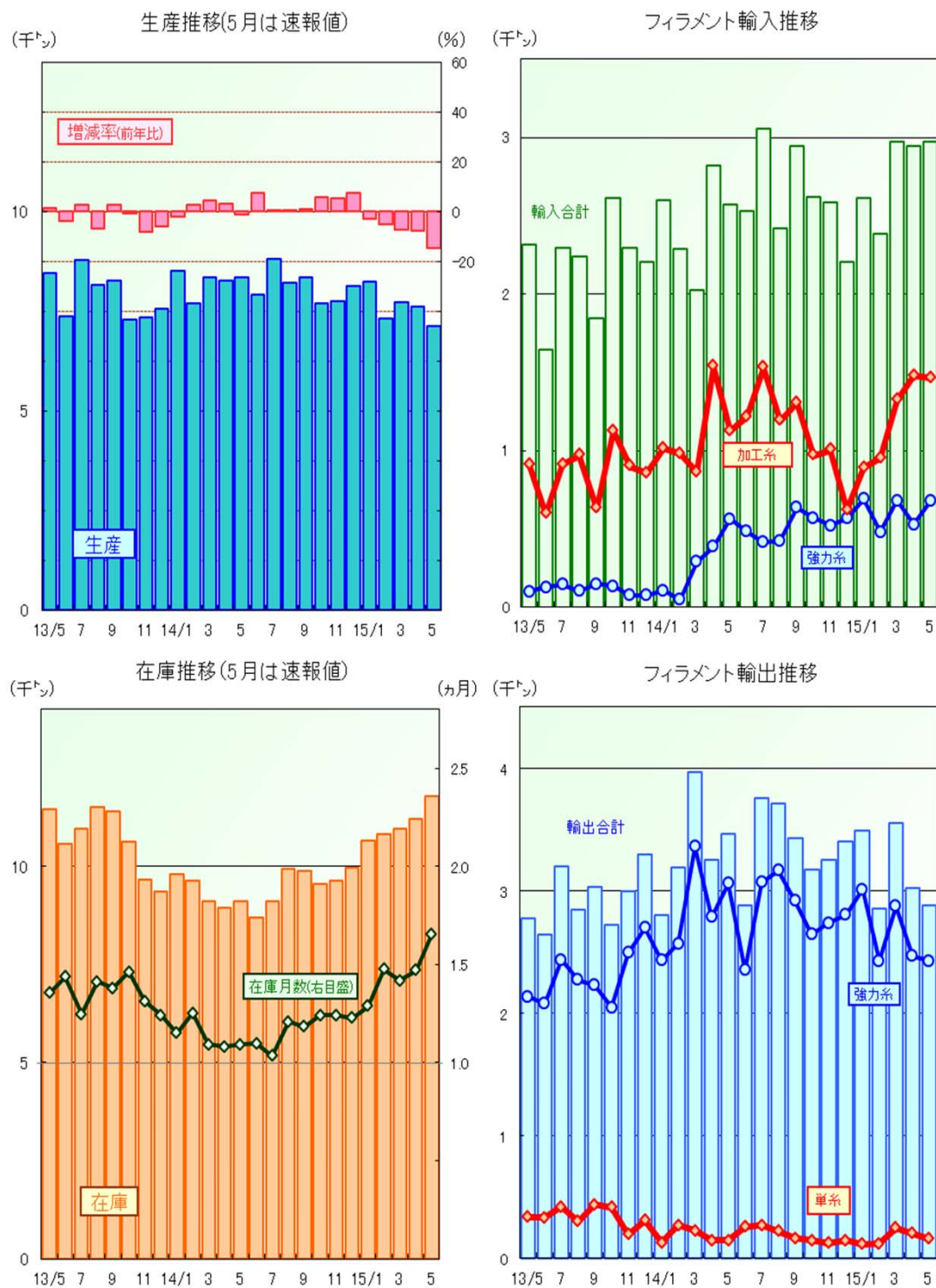
- ・4月の化合繊維生産は400万ト。累計は前年同期比11.1%増の1,469万。

【2015年1～3月】

- ・全体の8割を占めるポリエステルが14.5%増。
- ・ナイロンが16.2%増と大幅増が継続。アクリルスは4.9%減。
- ・レーヨン (F+S) は2.8%減。

図－３．日本の化繊生産・在庫・貿易

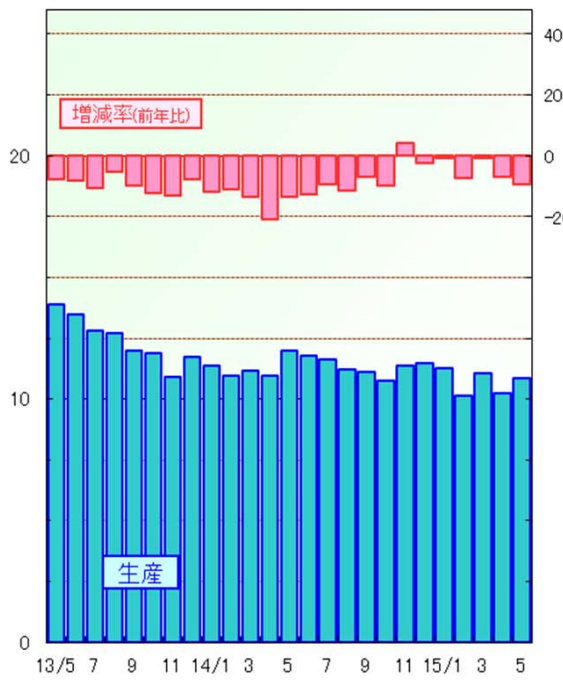
ナイロンＦ



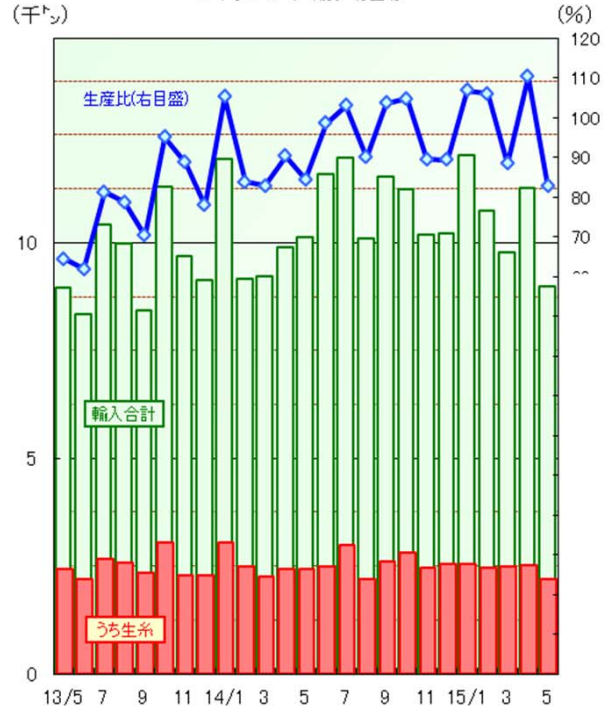
(出所) 日本化学繊維協会、経済産業省、財務省。以下アクリルSまで同様。

ポリエステルF

生産推移(5月は速報値)



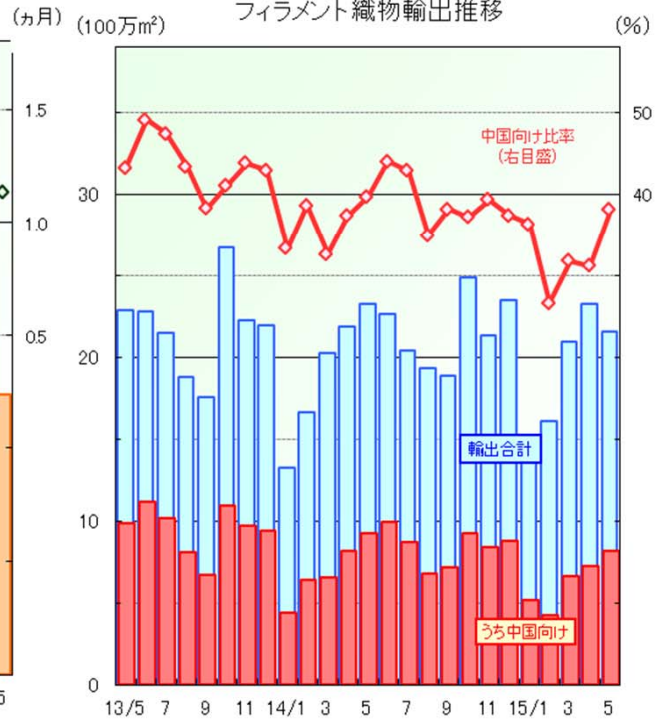
フィラメント輸入推移



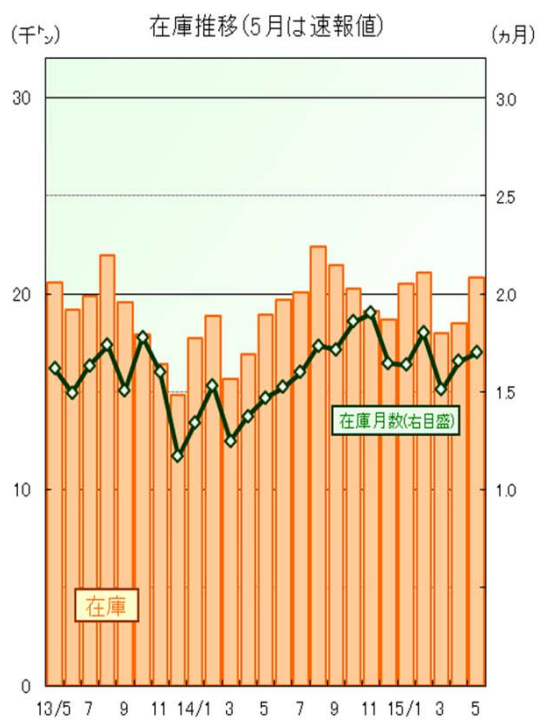
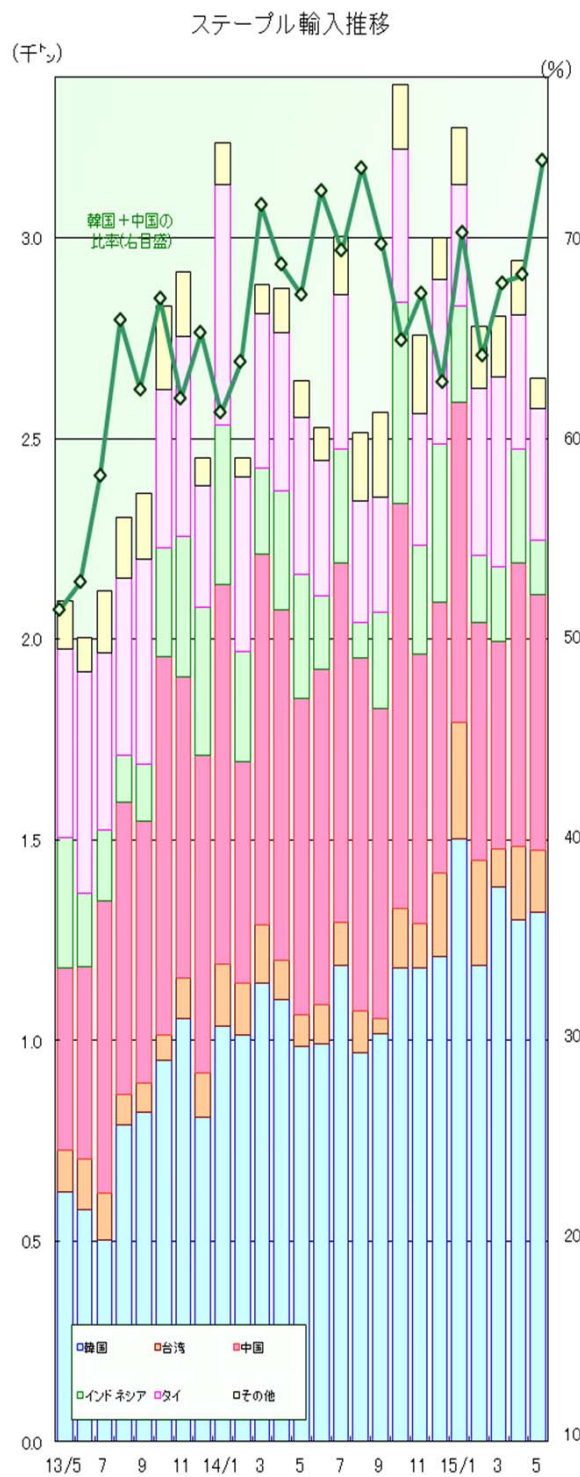
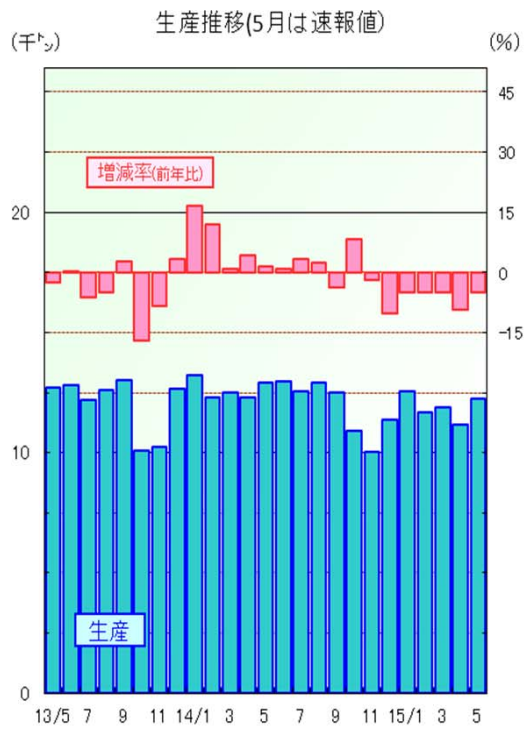
在庫推移(5月は速報値)



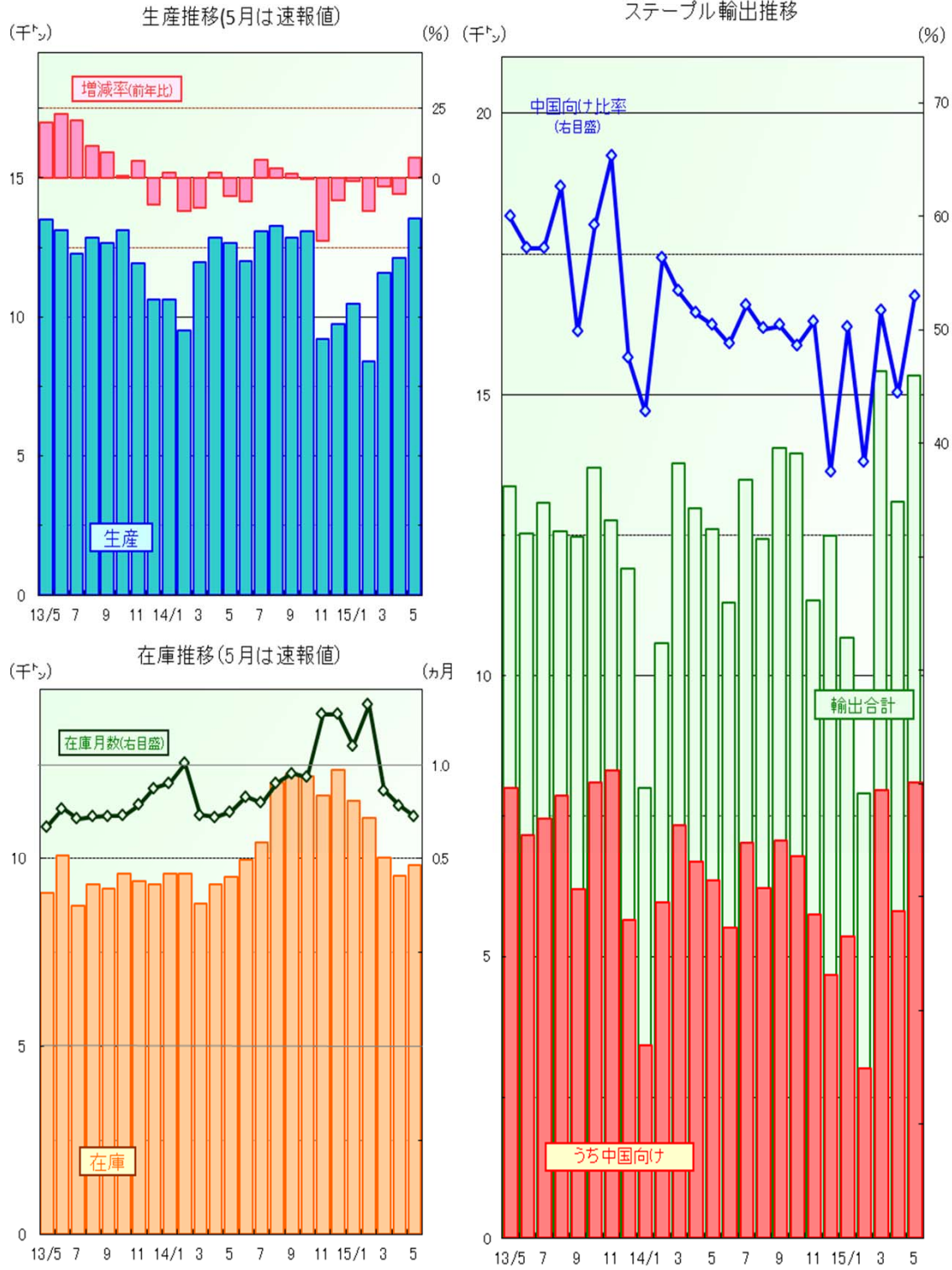
フィラメント織物輸出推移



ポリエステルS



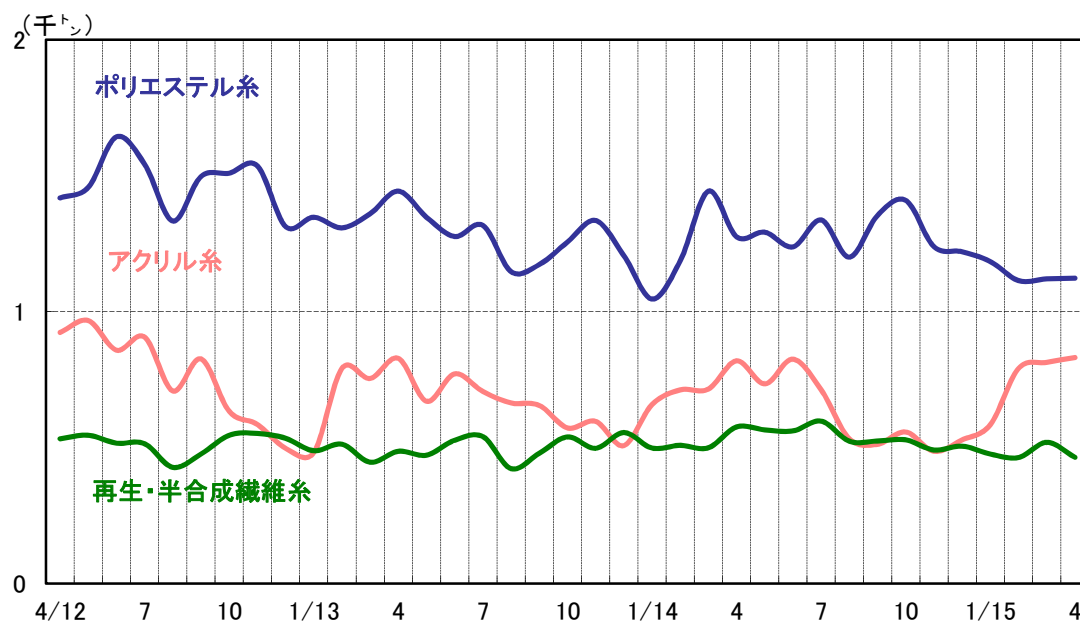
アクリルS



図－４． 主要紡績糸生産・長繊維織物染色加工高

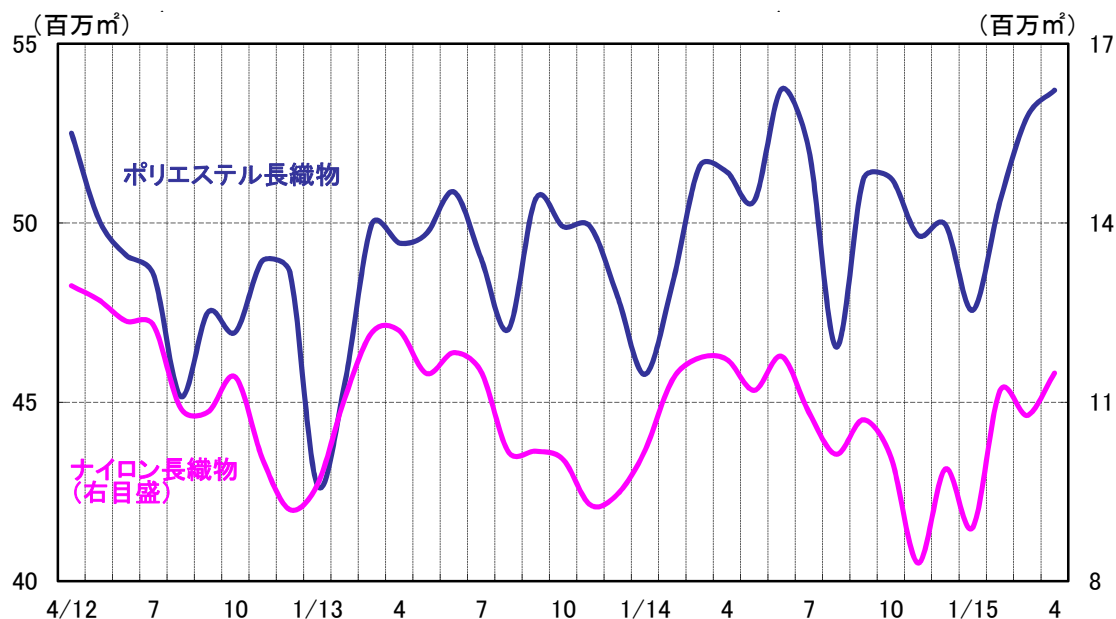
紡績糸生産

◎4月はポリエステル糸が3ヶ月連続のマイナス。



長繊維織物染色加工高

◎4月はEf織物が5ヶ月連続で増加。Nf織物は4ヶ月連続で減少。

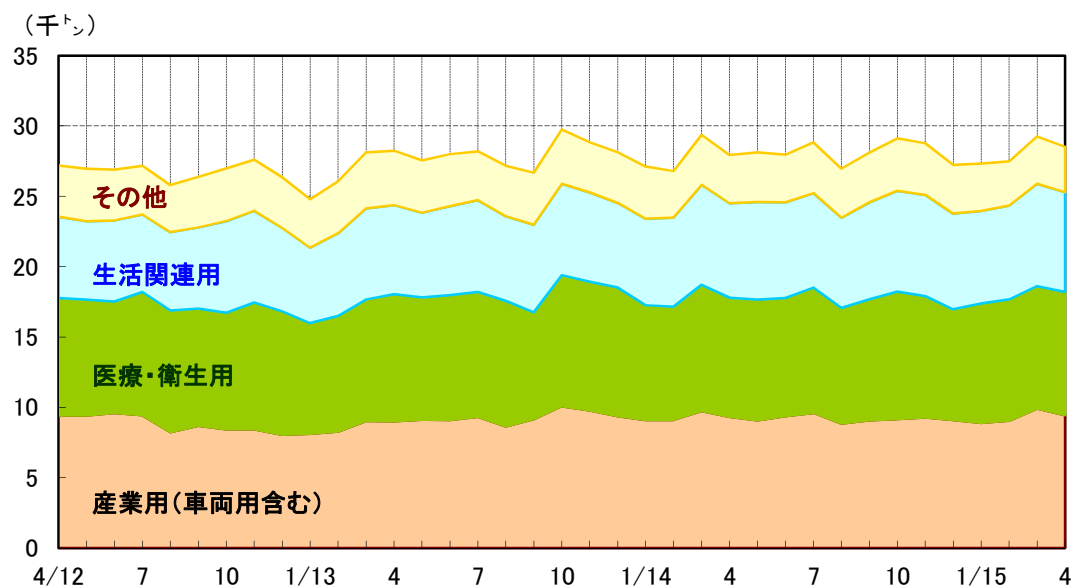


(出所)経済産業省

図－５． 不織布・炭素繊維生産高

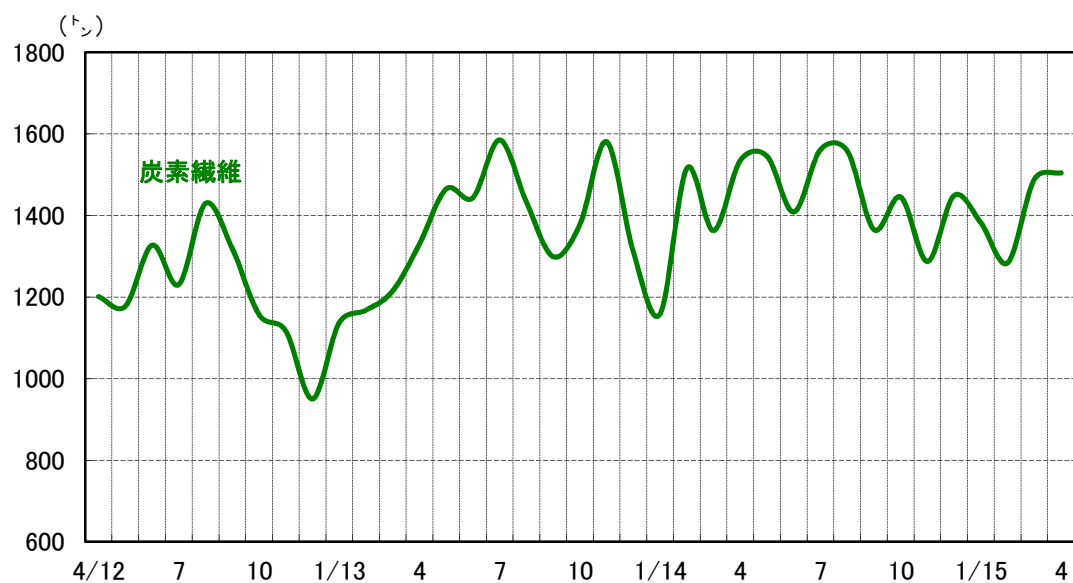
不織布生産

◎4月は生活関連用が17ヶ月連続で前年同月比増加。



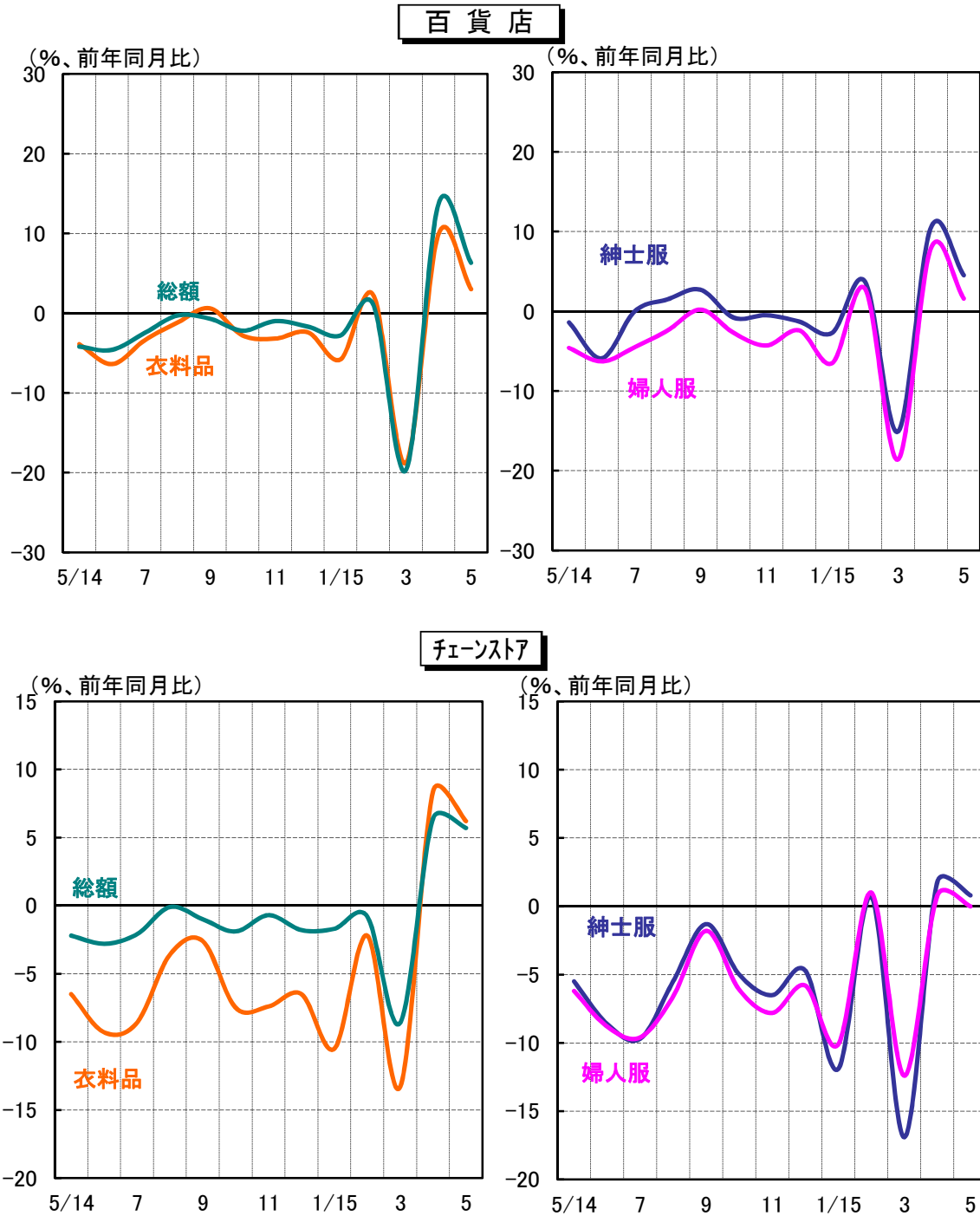
炭素繊維生産

◎4月は前年同月比2.0%減と2ヶ月ぶりのマイナスだが、一昨年比では13.1%増。



(出所)経済産業省

図－6．衣料小売額増減率（名目）



(出所) 日本百貨店協会、日本チェーンストア協会

(注) 店舗調整後

【総売上高】5月は昨年の消費税引き上げ後の買い控えの反動に加え、休日が前年比2日増加したことから百貨店が前年同月比6.3%増、チェーンストアも5.7%増といずれも2ヶ月連続で増加した。
 【衣料品売上高】月初から好天に恵まれたことに加えて気温も高めに推移したことから盛夏物を中心に動きが良く全体で百貨店が3.4%増、チェーンストアが6.2%増となった。

表－４． 繊維品貿易額（ドルベース）

	輸出		輸入		バランス	為替レート (円/ドル)
	100万ドル	前年比(%)	100万ドル	前年比(%)	100万ドル	
2009年 計	7,651	-16.1	32,375	-2.6	-24,724	93.5
2010年 計	8,943	30.4	34,391	15.6	-25,448	87.8
2011年 計	10,186	13.9	42,696	24.1	-32,510	79.8
2012年 計	9,887	-2.9	43,267	1.3	-33,380	79.8
2013年 6月	795	-13.1	2,866	0.9	-2,071	97.4
7月	753	-11.2	3,557	2.6	-2,804	99.7
8月	744	-6.1	4,204	-1.9	-3,460	97.9
9月	692	-14.3	4,440	-1.1	-3,748	99.2
10月	789	-5.5	4,440	2.3	-3,650	97.9
11月	767	-4.0	3,472	-1.8	-2,705	100.0
12月	774	-8.9	3,174	-4.2	-2,400	103.5
2013年 計	8,884	-10.1	42,632	-1.5	-33,747	97.6
2014年 1月	542	-9.6	3,889	10.6	-3,347	103.9
2月	718	9.1	2,455	-14.4	-1,737	102.1
3月	758	-6.5	3,422	3.3	-2,664	102.3
4月	757	-0.2	3,455	-7.3	-2,698	102.6
5月	786	5.7	2,828	-7.5	-2,042	101.8
6月	763	-4.1	2,811	-1.9	-2,049	102.1
7月	801	6.3	3,394	-4.6	-2,593	101.7
8月	726	-2.4	3,719	-11.6	-2,993	103.0
9月	697	0.7	4,322	-2.7	-3,625	107.1
10月	791	0.2	4,023	-9.4	-3,232	108.1
11月	670	-12.6	2,938	-15.4	-2,268	116.2
12月	768	-0.8	3,029	-4.6	-2,260	119.4
2014年 計	8,776	8.2	40,285	2.1	-31,509	105.8
2015年 1月	610	12.6	3,275	-15.8	-2,665	118.2
2月	587	-18.3	3,300	34.4	-2,713	118.6
3月	710	-6.3	2,559	-25.2	-1,849	120.4
4月	699	-7.6	3,096	-10.4	-2,397	119.6
5月	689	-12.4	2,311	-18.3	-1,622	120.7
2015年 計	3,295	-7.5	14,541	-9.4	-11,246	119.5

（出所）財務省。以下表-6まで同様。

- ・2015年1～5月の繊維品貿易は、ドルベースで輸出が7.5%減の32億9,460万ドル、輸入が9.4%減の145億4,073万ドルといずれも減少した。
- ・同期の繊維品貿易赤字は112億4,600万ドル、赤字幅は前年同期比10%縮小した。

表－５． 化繊主要品目の輸出実績

	単位	2014年1～5月	2015年1～5月	前年同期比(%)
合繊ステープル	千トン	89.4	90.1	0.8
ポリエステル	〃	13.2	10.9	▲17.6
アクリル	〃	57.9	62.5	7.8
合繊フィラメント	〃	42.6	41.9	▲1.7
ポリエステル	〃	7.9	6.3	▲20.0
ナイロン	〃	16.7	15.8	▲5.3
合繊紡績糸	〃	2.0	1.8	▲8.6
アクリル	〃	0.5	0.6	13.1
合繊長繊維織物	百万平米	161.0	166.3	3.3
ポリエステル	〃	95.3	96.1	0.9
ナイロン	〃	46.4	48.7	5.0
合繊短繊維織物	〃	59.5	62.0	4.1
ポリエステル	〃	57.3	59.9	4.6
レーヨンステープル	千トン	3.5	4.1	18.8
化繊不織布	百万平米	255.4	272.7	6.7
化 繊 合 計	千トン	263.8	263.2	▲0.2

(注) 化繊合計は、ファイバー、糸、織物、二次製品、くずの計

【1～5月】

- ・ポリエステルSは17.6%減の1.1万ト。インドネシアが63.5%減、米国が22.7%減と大幅に減少した。
- ・アクリルSは7.8%増の6.2万ト。最大仕向地の中国が1.7%増のほか、かつら用が好調なアフリカが9.0%増。
- ・ポリエステルFは20.0%減の0.6万ト、アジア、欧米の主要仕向地が軒並み減少。
- ・ナイロンFは5.3%減の1.6万ト。最大仕向地のタイが8.9%減。
- ・ポリエステルF織物は0.9%増の9,610万㎡。中国は9.3%減と減少したが、ベトナムが33.1%増と大幅に増加した。ナイロンF織物は5.0%増の1,513万㎡。ベトナム、タイ、インドネシアなどASEANが増加。
- ・ポリエステルS織物は4.6%増の5,988万㎡。中東向けが2.6%増。
- ・レーヨンスは18.8%増の0.4万ト。中国が72.2%増加。
- ・化繊不織布は6.7%増の2億7,265万㎡。中国が14.8%増のほか、米国が6.6%増。
- ・化繊合計は糸の不調で前年比0.2%減の26.3万ト。

表－６． 化繊主要品目の輸入実績

	単位	2014年1～5月	2015年1～5月	前年同期比(%)
合繊ステープル	千トン	19.6	20.5	4.4
ポリエステル	〃	14.1	14.5	2.6
セルロースS	〃	7.1	5.0	▲28.7
合繊フィラメント	〃	68.4	72.0	5.2
ポリエステル	〃	50.3	52.8	4.9
ナイロン	〃	12.3	13.9	12.9
合繊紡績糸	〃	13.5	12.5	▲7.8
アクリル	〃	2.7	2.2	▲18.3
ポリエステル	〃	9.5	9.1	▲4.5
セルロース紡績糸	〃	4.3	3.9	▲9.2
合繊長繊維織物	百万平米	154.7	161.6	4.4
ポリエステル	〃	80.7	86.8	7.5
合繊短繊維織物	〃	74.5	81.0	8.7
ポリエステル綿混	〃	37.7	38.6	2.4
化繊二次製品	千トン	410.7	387.0	▲5.8
化繊不織布	百万平米	2,989.5	3,218.0	7.6
合繊製セーター	100万着	92.6	86.7	▲6.3
化 繊 合 計	千トン	578.0	558.0	▲3.5
[綿 糸]	千トン	27.6	24.4	▲11.7
[綿織物]	百万平米	125.0	115.1	▲7.9

(注) 化繊合計は、ファイバー、糸、織物、二次製品、くずの計

〈参考〉 地域別の衣料品輸入（速報）
(10億円、%)

【1～5月】

- ・セルロースSが28.7%減。レーヨンSが29.9%減。
- ・ポリエステルSは2.6%増。韓国が26.9%増加した。
- ・ポリエステルFは4.9%増。タイが7.0%増。
- ・ポリエステルF織物は7.5%増の8,679万㎡。
- ・化繊不織布は7.6%増の32.2億㎡。
- ・化繊合計は3.5%減の55.8万トン。

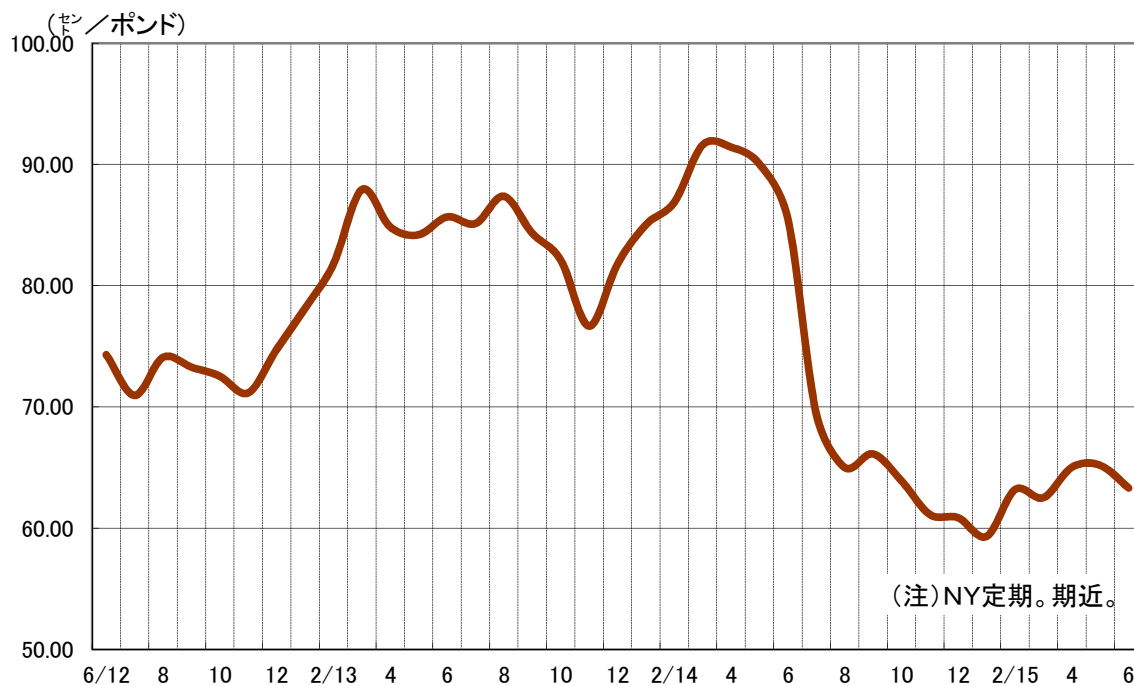
	2015年5月	前年同月比
米国	1.2	2.1
E U	10.5	1.0
アジア	183.3	▲4.4
中国	132.9	▲8.0
NIES	1.4	▲26.1
ASEAN	39.9	6.9
世 界	198.5	▲4.1

(出所)財務省

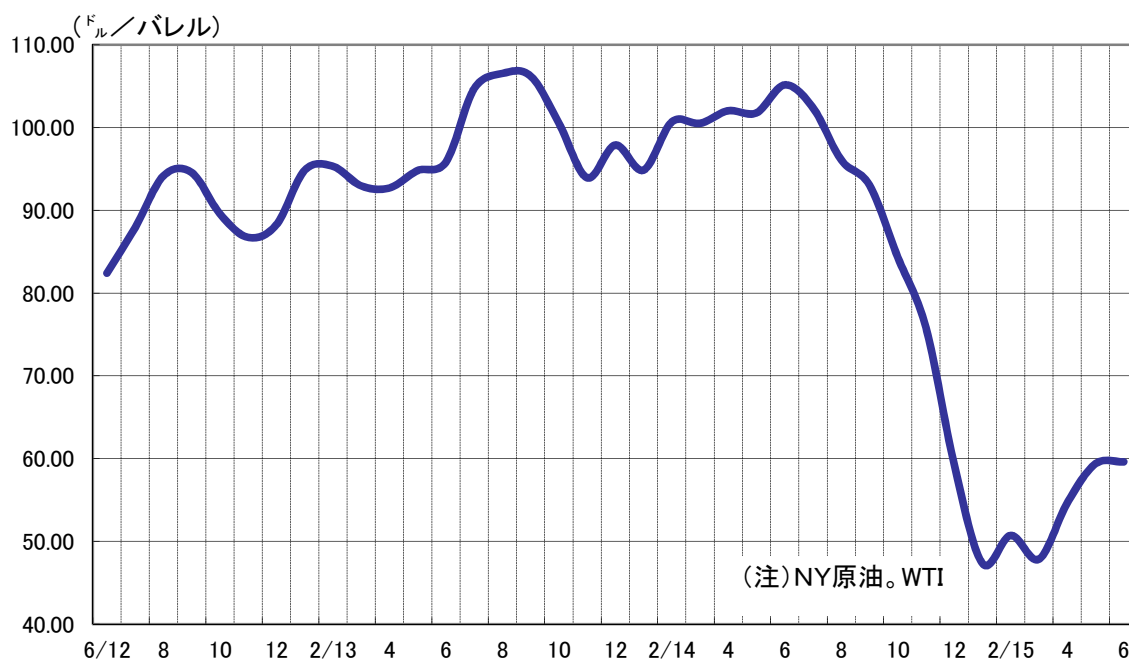
(注)シンガポールはNIES、ASEANの双方に含まれる。

＜参考＞ 綿花・原油価格の推移

綿花



原油



(出所) 日本経済新聞